

## シンポジウム 「エアレーション制限下での窒素除去」

平成 22 年 6 月 11 日 (金)

主催 NPO 法人 21 世紀水倶楽部

### 1 開催趣旨

下水の高度処理は湖沼や閉鎖性海域の富栄養化を防止するために積極的に推進されてきたが、欧米先進国に比べて普及はかなり遅れているのが現状である。その理由として様々なことが考えられるが、技術的には多くの高度処理技術が開発・実用化されてきたにもかかわらず、省面積型高度処理技術や省エネルギー型高度処理技術の開発が不十分であることが挙げられる。

下水中の窒素除去を行う場合、従来は BOD 除去工程、アンモニア硝化工程、脱窒工程というように分けて考えられていたが、最近では亜硝酸からの脱窒や、BOD 除去ー硝化ー脱窒工程の同時進行などが知られるようになってきた。

本シンポジウムでは、「エアレーション制限下での窒素除去」というテーマで最近の成果や今後の方向について講演と意見交換を行う。

2 日時 平成 22 年 6 月 11 日 (金) 14 : 00~17 : 00

3 会場 (財) 下水道新技術推進機構 8 F 中会議室  
住所 : 東京都新宿区水道町 3-1 水道町ビル  
地下鉄 有楽町線江戸川橋駅 4 番出口 徒歩 2 分

### 4 プログラム

#### (1) 講演

- ・ アナモックス反応を利用した窒素除去 ー嫌気性消化汚泥脱水ろ液の個別処理を対象とした技術評価ー 日本下水道事業団技術開発部長 中沢 均
- ・ NADH センサーを用いた風量制御による窒素除去 九州共立大学工学部教授 森山克美
- ・ 低曝気活性汚泥法による窒素除去 クラリス環境(株)取締役 定家多美子

#### (2) 総合討論

5 懇親会 : シンポジウム終了後、講師を囲む意見交換会を予定しています。

### 6 参加者及び費用

- ・ 参加者 60 名 (申込先着順)
- ・ シンポジウム参加費 会員、大学、公共団体等 : 無料  
民間企業等 : 2 千円
- ・ 懇親会 (17 : 00~) 参加費 1 千円 (飲み物、簡単なつまみ付きです)

### 7 参加申込み

- ・ 問合せ及び申込方法 : 21 世紀水倶楽部ホームページ <http://www.21water.jp/>  
シンポジウム参加登録送信フォームをお願いします。  
E-mail : sympo-info2@21water.jp 、 TEL : 03-3980-4567 (開催当日も)
- ・ 定員 : 60 名 (申込先着順)  
申込みは 6/4 (金) まで。ただし、定員に達し次第、締め切らせていただきます。